

## 子ども・子育て支援事業計画策定にかかるニーズ調査

～みなさんのお声が、明石の子ども・子育て支援のさらなる充実へとつながります～

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

明石市では、「こどもを核としたまちづくり」に力を注いでおり、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めているところですが、このたび、子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育・子育て支援の充実を図るための5年間の計画である「子ども・子育て支援事業計画」が平成2019年度をもって終了するため、第2期目の計画（計画期間：2020～2024年）を策定することとなっております。

この計画を策定するにあたり、市民の皆様の教育や保育、子育て支援に関するサービスの現在の利用状況や今後の利用希望等を把握するため、本調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名となっておりますので、個人が特定されたり、他の目的に使用することはありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願いいたします。

2019年1月

明石市長 泉 房穂

## 1 調査の対象者

小学1年生から4年生（各学年、1組を対象として配布）

## 2 お配りしているもの

(1) ニーズ調査票

## 3 ご記入にあたってのお願い（回答は、2019年1月1日現在の状況でご記入ください。）

- ・ご回答は、調査票を受け取られたお子さん（以下、「対象のお子さん」）の保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、お配りした調査票が入っていた封筒に入れていただき、  
**2月14日（木）までに各小学校へご提出ください。**
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】明石市福祉局こども育成室 電話：(078) 918-5149

運営担当 FAX：(078) 918-5650

※各小学校への調査に関する問い合わせは、ご遠慮ください（行わないでください）。



今回のニーズ調査におきましては、

- ① 住民基本台帳から、0～5歳児のお子さまのおられる家庭を無作為に抽出し、調査票を送付したもの
- ② 小学生のお子さまがおられる家庭を対象として、小学校を通じて調査票を配布したものの2通りがあります。

**1. 「小学校就学前の乳幼児の保護者様用」と「小学生の保護者様用」の両方の調査票が届いた方へ**

両方の調査票が届いたご家庭におかれましては、お手数ですが両方へのご回答をお願いいたします。

なお、両方へのご回答が難しい方につきましては、左肩に「小学校就学前の乳幼児の保護者様用」と記載された調査票へのご回答、ご返送をお願いいたします。

**2. 「小学生の保護者様用」の調査票が2通以上届いた方へ**

今回のニーズ調査におきましては、小学校を通じて配布を行っているため、兄弟姉妹が小学校へ通われている方には、2通以上の調査票をお配りしている場合があります。

2通以上調査票が届いたご家庭におかれましては、お手数ですがすべての調査票へのご回答をお願いいたします。

なお、すべての調査票へのご回答が難しい方につきましては、一番年少であるお子さんの内容についてご回答・ご提出をお願いいたします。



## 教育・保育の事業メニュー（概要）について

事業メニュー	概要	利用料金
ファミリーサポートセンター	一定の講習を受けた地域住民が一時的に子どもを預かる事業	1時間あたり700円～800円(送迎のみ30分以内の場合は500円)
病児・病後児保育	生後6か月～小学校6年生までの児童で、病気やけがの急性期又は回復期にあり、保育所等での集団保育が困難な期間、専用施設で一時的に預かる事業 明石市内には2箇所あり、保育時間は7:30～18:00	1日あたり市内児童は2,000円(所得による減免あり)
子育て家庭ショートステイ事業	18歳未満の児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を児童養護施設等で一定期間宿泊を伴って預かる事業	各世帯の市民税課税状況等に基づいて決定(1日あたり0円～5,350円)
トワイライトステイ	18歳未満の児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を児童養護施設等で平日夜間(最大22:00まで)や休日に預かる事業	各世帯の市民税課税状況等に基づいて決定(1日あたり0円～1,800円)
放課後児童クラブ	市内の小学校に就学し、保護者が就業等により昼間家庭にいない児童を対象に、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を提供する事業 月曜日～土曜日の最大19:00(土曜日は17:00)まで利用できる。	月額8,000円で、8月のみ12,000円(各世帯の市民税課税状況等による減免あり) 17:00以降の利用には延長料金が必要

## 明石市の子育て支援メニュー（概要）について

支援メニュー	概要	市内設置箇所 (2018年5月現在)
あかしこども広場	妊婦期から中高生まで幅広い年齢の子育てを地域でサポートする総合施設 親子交流スペース、明石市ファミリーサポートセンター、中高生世代交流施設、一時保育ルームなどを設置	1箇所
こども夢文庫	絵本や児童書、おもちゃを通じて子どもが夢を持ち、親子や親同士が気軽に集い交流できる場である。読み聞かせや手遊び等も行っている。	8箇所
家庭児童相談室	子どもの養育上の悩み、虐待、家庭環境など、0～18歳未満の子どもや家庭に関する相談に応じている。	1箇所
ホームページ「あかし子育て応援ナビ」 スマートフォン向けアプリ「あかし子育て応援アプリ」	子育て期の親子の様々な情報を簡単にわかりやすく検索できる総合サイト。講座やイベントの案内も行っている。	—
まちの子育てひろば	子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して悩みなどを話し合ったり、お互いに情報交換したりできる場所	84箇所
あかし子育て相談ダイヤル	子育てに関する相談に専門の職員が電話またはメールで対応します。	—

※回答は、2019年1月1日現在の状況でご記入ください。

※「教育」という言葉は、原則として、問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の学校(幼稚園・認定こども園)・小学校における教育の意味で用いています。

対象のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. その他」に○をつけた方は、その関係をご記入ください。

1. 母親                                      2. 父親                                      3. その他 (                                      )

問2 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる                                      2. 配偶者はいない

問3 お住まいの地区(校区)として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。また、「29. わからない」に○をつけた方は、住所をご記入ください。

- |  |                   |             |              |
|--|-------------------|-------------|--------------|
| 1. 明石小学校区  | 2. 松が丘小学校区        | 3. 朝霧小学校区   | 4. 人丸小学校区    |
| 5. 中崎小学校区  | 6. 大観小学校区         | 7. 王子小学校区   | 8. 林小学校区     |
| 9. 鳥羽小学校区  | 10. 和坂小学校区        | 11. 沢池小学校区  | 12. 藤江小学校区   |
| 13. 花園小学校区   | 14. 貴崎小学校区        | 15. 大久保小学校区 | 16. 大久保南小学校区 |
| 17. 高丘東小学校区  | 18. 高丘西小学校区       | 19. 山手小学校区  | 20. 谷八木小学校区  |
| 21. 江井島小学校区  | 22. 魚住小学校区        | 23. 清水小学校区  | 24. 錦が丘小学校区  |
| 25. 錦浦小学校区   | 26. 二見小学校区        | 27. 二見北小学校区 | 28. 二見西小学校区  |
| 29. わからない (                                      ) | (例: 大久保町大窪、中崎1丁目) |             |              |

問4 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。( (                      ) 内に数字でご記入ください。)

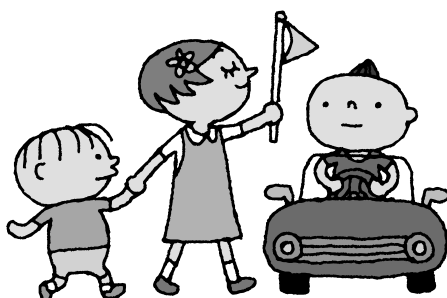
平成 (                      ) 年 (                      ) 月生まれ

問5 対象のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。お子さんの人数を (                      ) 内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

お子さんの数 (                      ) 人    1番下のお子さんの生年月月    平成 (                      ) 年 (                      ) 月生まれ

問6 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その関係をご記入ください。

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親                      4. 主に祖父母                      5. その他 (                                      )



対象のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |   |            |
|------------------------------------|---|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる          | } | 【問7-1へ】    |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる |   |            |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | 【問7-2へ】    |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |            |
| 5. いずれもない                          |   | ---▶ 【問8へ】 |

問7-1 問7で「1. 日常的に祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」または「2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に子どもをみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「6. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であり、安心して子どもをみてもらえる
3. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある
5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
6. その他 ( )

問7-2 問7で「3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「6. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であり、安心して子どもをみてもらえる
3. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、不安がある
5. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
6. その他 ( )

問8 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |              |           |            |
|----------|--------------|-----------|------------|
| 1. いる／ある | ---▶ 【問8-1へ】 | 2. いない／ない | ---▶ 【問9へ】 |
|----------|--------------|-----------|------------|

問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「13. その他市の子育て関連担当窓口」または「14. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1. 配偶者                 | 2. 祖父母等の親族         |
| 3. 友人や知人               | 4. 近所の人            |
| 5. 民生児童委員・主任児童委員       | 6. NPO・子育てサークルの運営者 |
| 7. かかりつけの医師            | 8. 塾や習い事の先生        |
| 9. 小学校の先生              | 10. あかし保健所         |
| 11. 子育て支援施設            | 12. こども健康センター      |
| 13. その他市の子育て関連担当窓口 ( ) |                    |
| 14. その他 ( )            |                    |

対象のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 対象のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。あわせて、( )に数字を(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

※1 問9以降すべて ⇒ 「フルタイム」とは…週5日・1日8時間程度の就労

「パート・アルバイト等」とは…「フルタイム」以外の就労

※2 『1週当たりの「就労日数」』、『1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」』及び「家を出る時刻」、  
「帰宅時刻」が一定でない方は、最も多いパターンについてお答えください。

※3 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親（父子家庭の方は記入不要です。以降同じ）	父親（母子家庭の方は記入不要です。以降同じ）
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時	1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時
▶【問12へ】	
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時	2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時
▶【問12へ】	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時	3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時	4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である※3 →1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。※2 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 家を出る時刻 ( ) 時 帰宅時刻 ( ) 時
▶【問10へ】	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない
▶【問11へ】	

問 10 問9で「3.パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「4.パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	母 親	父 親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 11 問9「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれに1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

母 親	父 親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳 になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳 になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり( )日 1日当たり( )時間	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり( )日 1日当たり( )時間







対象のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について  
うかがいます。

問 14 対象のお子さんについて、病気やケガのため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。教育・保育事業の概要はP3に記載していますので参考にしてください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリーサポートセンター	（ ）日
2. 子育て家庭ショートステイ事業	（ ）日
3. トワイライトステイ	（ ）日
4. ベビーシッター等	（ ）日
5. その他（ ）	（ ）日
6. 利用していない	

問 15 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問14のような事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号に○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料（P3参照）がかかります。また、「1. 利用したい」の「4 その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 利用したい	計（ ）日
1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
3 不定期の就労	（ ）日
4 その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問 16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も（ ）内に数字でご記入ください。また、「1. あった」の「6 その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

	1年間の対処方法	泊数
1. あった	1 （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	2 子育て家庭ショートステイ事業を利用した	（ ）泊
	3 上記2以外の保育等事業（ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	6 その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

対象のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 17 対象のお子さんについて、現在、小学校低学年（1～3年生）である方は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの利用日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、利用されている時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

小学校高学年（4年生）の保護者の方は、問 18 へ

※対象のお子さんが小学校低学年である方の、現在の利用状況を確認するための設問です。

「放課後児童クラブ」の概要についてはP 3に記載していますので参考にしてください。

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい               |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい               |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい               |
| 4. 放課後児童クラブ（学童保育）           | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. ファミリーサポートセンター            | 週（ ）日くらい               |
| 6. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい               |

問 17-1 対象のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

※対象のお子さんが小学校低学年である方の、現在の利用希望を確認するための設問です。

- |                             |   |
|-----------------------------|---|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい  |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい  |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい  |
| 4. 放課後児童クラブ（学童保育）           | 週（ ）日くらい<br>→ 下校時から（ ）時まで<br>→ 利用するのは（ ）年生ぐらいまで |
| 5. ファミリーサポートセンター            | 週（ ）日くらい  |
| 6. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい  |

問 19 へ

問 18 対象のお子さんについて、小学校高学年（4年生）である方は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間表記でご記入ください。

※対象のお子さんが小学校高学年である方の、現在の利用状況を確認するための設問です。

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 自宅                       | 週（ ）日くらい               |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週（ ）日くらい               |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週（ ）日くらい               |
| 4. 放課後児童クラブ（学童保育）           | 週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで |
| 5. ファミリーサポートセンター            | 週（ ）日くらい               |
| 6. その他（公民館、公園など）            | 週（ ）日くらい               |

問 19 対象のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。また、「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方は、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

※対象のお子さんが小学校低学年及び高学年である方の、今後の利用希望を確認するための設問です。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで → 利用するのは（ ）年生ぐらいまで
5. ファミリーサポートセンター	週（ ）日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 20 問 17～問 19 の設問で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい学年及び時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（1）土曜日

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 利用希望はない		利用したい学年 （ ）年生ぐらいまで

（2）日曜・祝日

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 利用希望はない		利用したい学年 （ ）年生ぐらいまで

問 21 対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい学年及び時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 利用したい	-----▶	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 利用希望はない		利用したい学年 （ ）年生ぐらいまで

子育て及び育児についてうかがいます。

問 22 育児についてどのように感じていますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。また、「5. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- |             |              |          |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 大変だが楽しい  | 2. こんなものだと思う | 3. 不安が多い |
| 4. イライラ感がある | 5. その他 ( )   |          |

問 23 子育てに関して日常悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。次の中から当てはまる番号 すべてに○をつけてください。

(1) 子どもの病気や健康、発育のこと 「7. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- |            |                |        |            |
|------------|----------------|--------|------------|
| 1. 病気      | 2. 体格や発育       | 3. ことば | 4. 運動不足や肥満 |
| 5. 食生活     | 6. 子どもの心に関すること |        |            |
| 7. その他 ( ) |                |        |            |
| 8. 特にない    |                |        |            |

(2) 子どもの病気や健康、発育以外のこと 「17. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 子どもの教育のこと               | 2. 子どもの叱り方や接し方(しつけも含む)   |
| 3. 子どもどうしの交流の機会がないこと       | 4. 安心して遊べる場所がないこと        |
| 5. 子どもの遊びのこと               | 6. 親どうしのつきあい             |
| 7. 子育てが体力的にしんどいこと          | 8. 子育てにストレスを感じていること      |
| 9. 子育てに自信がもてないこと           | 10. 家族などが子育てに協力してくれないこと  |
| 11. 子どもの育て方で家族などと意見が合わないこと | 12. 話し相手や相談相手がいないこと      |
| 13. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと | 14. 子どもとふれあう時間が十分にとれないこと |
| 15. 子育ての経済的負担が大きいこと        | 16. 子育ての方法が分からないこと       |
| 17. その他 ( )                |                          |
| 18. 特にない                   |                          |

問 24 あなたは、子育ての不安や負担を解消するために、どのようなことが必要と思いますか。次の中から当てはまる番号 3つまで○をつけてください。また、「12. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実     | 2. 子育て支援のネットワークづくり       |
| 3. 妊娠・出産に対する支援        | 4. 子どもの教育環境              |
| 5. 仕事と家庭生活の両立         | 6. 要保護児童に対する支援           |
| 7. 教育・保育サービスの充実       | 8. 地域における子どもの活動拠点の充実     |
| 9. 母親、乳児の健康に対する安心     | 10. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 11. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |                          |
| 12. その他 ( )           |                          |
| 13. 特にない              |                          |

問 25 家族で協力(夫婦の家事・育児の分担など)して子育てをしていますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 十分協力している   | 2. まあまあ協力している |
| 3. あまり協力していない | 4. 全く協力していない  |

本市の子育て施策についてうかがいます。

問 26 本市は、子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

- |              |           |              |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. そう思う      | 2. まあそう思う | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりそう思わない | 5. そう思わない |              |

問 27 子育て支援として、充実してほしいと思うものはなんですか。当てはまる番号 4つまで○をつけてください。また、「17. その他」に○をつけた方は、その内容をご記入ください。

1. 一時的な預かりのサービス（ファミリーサポートセンターなど）
2. 家の近くで子どもが安心して遊べる場所づくり（公園やプレイルームなど）
3. 保育や教育など、子どもに関するさまざまな情報を集めた総合相談窓口の整備
4. 親子で遊んだり、情報交換などができる場の提供
5. 子育てサークルの育成や子育て支援ネットワークづくり
6. 子育て教室や講座の開催
7. 妊産婦や乳幼児の健康診断、保健指導などの母子保健事業
8. 男女共同参画による家事、育児の啓発活動の推進
9. 社会的養護の必要な子どもへの支援（児童虐待の防止や里親制度の啓発など）
10. 就労時間の短縮、育児休業や育児休暇が取りやすいよう企業などへの啓発
11. 公園整備、歩道の整備などまちの環境整備
12. 保育所（園）等の保育施設の増設等による待機児童の解消
13. 保育所（園）等の保育施設における保育の質の向上
14. 保育料の軽減（無料化）
15. 放課後児童クラブ（学童保育）における待機児童ゼロの維持
16. 放課後児童クラブ（学童保育）の質の向上
17. その他（）



